

## 1チップDLP® RGBレーザープロジェクター

2026年2月現在

PT-HTQ20J

2026年度第3四半期発売予定

「Rec.2020」の広色域に対応。卓越した色再現で  
革新的な映像体験を届ける 20,000 lm<sup>\*1</sup> 4K<sup>\*2</sup> モデル



※ 投写レンズは別売です。

### ・思わず息をのむ圧倒的な映像美

RGB レーザー光源を駆使した「VIVID PRIME™」技術の搭載により、当社プロジェクターで初めて「Rec.2020」の色域規格に対応。20,000 lm<sup>\*1</sup> の明るさと彩色豊かな映像でイマーシブ演出を新たな次元へと引き上げます。RGB レーザーに蛍光体ホイールを加えた独自設計で3チップ DLP®に迫る色輝度を確保し、「Rec.709」コンテンツ投写時も滑らかな階調をキープ。レインボーノイズの低減で快適な視聴体験も実現します。2 軸画素シフト技術「クワッドピクセルドライブ」が可能にする 4K 解像度<sup>\*2</sup>に加え、2K/240 Hz<sup>\*3</sup>の低遅延再生にも対応。6 段階に進化した「グラデーションスムーザー」を用いれば、階調段差をより自然に表現できます。

### ・3チップ DLP® モデルに匹敵する優れた設置性

1チップDLP®モデルながら当社3チップDLP®モデル相当の高い柔軟性を確保。筐体はPT-RQ25Kシリーズと同等サイズを実現し投写レンズや設置金具も他の3チップDLP®モデルと共にお使いいただけます<sup>\*4</sup>。接続端子は12G/3G/HD-SDI対応のSDI入力端子に加えIntel® SDM仕様の拡張スロットを搭載。メディアプロセッサー「ET-SBFMP10」を含む多彩なオプションボード<sup>\*5</sup>を装着できます。映像演出プラットフォーム「Visual Software Suite<sup>\*6</sup>」を併用して複雑な設置調整を簡略化することも可能です。

### ・過酷な使用環境にも耐える堅牢設計

卓越した冷却システムと防塵性に優れた光学ブロックを組み合わせ、フィルターレスによる低メンテナンスでの長期安定運用を実現。DMD を保護する「メカニカルシャッター」の搭載でレーザー照明等によるパネル破損も防ぎます。主要基板にはコーティングを施し埃や湿気の影響を抑制。冗長設計を施した「マルチレザードライブエンジン」、万一の信号不具合に対処する「バックアップ入力機能<sup>\*7</sup>」も実装し、失敗できない本番を力強く支えます。

PT-HTQ20J	
光出力	20,000 lm <sup>*1</sup> / 20,400 lm (センター) <sup>*8</sup>
解像度	4K (3840 x 2400 ドット) <sup>*2</sup>



\*1 [映像モード]を[ダイナミック]、[光源電力]を[ノーマル]に設定時。工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2021 データプロジェクターの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については附属書 Bに基づいています。<sup>\*2</sup>クワッドピクセルドライブ: オン時の表示解像度。<sup>\*3</sup>表示フレームレートは、入力信号のフレームレートに依存します。<sup>\*4</sup> PT-RQ50K 専用の投写レンズおよび D75 系の投写レンズを除く(ただし ET-D75LE95 のみ対応しています)。<sup>\*5</sup> Intel® SDM 仕様のファンクションボードは別売です。Intel® SDM 仕様に対応した他社製品すべての動作を保証するものではありません。<sup>\*6</sup> 映像演出プラットフォーム「Visual Software Suite」(Windows® 用)は会員制サポートシステム「PASS」より無償でダウンロードいただけます。一部機能のご利用にはメディアプロセッサー「ET-FMP50 シリーズ」および対応カメラ(いずれも別売)が必要です。<sup>\*7</sup> ブライマリー / セカンダリー入力の組み合わせは固定です。ブライマリーおよびセカンダリー入力信号が同じである場合にのみ、バックアップ入力設定が有効になります。<sup>\*8</sup>「ノーマル」モード時の投写画面中央領域の光出力値で、工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しています。<sup>\*9</sup> 別売の DIGITAL LINK 端子ボード TY-SB01DL が必要です。4K/60p 信号をデジタルリンク端子から入力する場合、対応フォーマットは YPBPR 4:2:0 のみです。

業務用プロジェクターの最新情報はホームページで

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/projector>

本カタログ掲載商品の価格には、配送・設備調整費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。

●設置写真はイメージです。●画像ははめ込み合成です。※オープン価格商品の価格は販売店にお問い合わせください。



## 仕様(暫定)

機種	PT-HTQ20J
プロジェクタータイプ	1チップ DLP® RGB レーザープロジェクター
DLP® チップ 素子サイズ	0.96型(アスペクト比16:10)
表示方式	DLP® チップ 1枚 DLP® 方式
画素数	2,304,000画素(1920×1200ドット)
光源	レーザーダイオード(赤色 LD、緑色 LD、青色 LD)
光出力*1*2	20,000 lm*3 / 20,400 lm(センター)*4(暫定)
光出力半減時間*5	20,000時間(ノーマル) / 24,000時間(ECO)
解像度	4K(3840×2400ドット)(クワッドピクセルドライブ: オン時)
コントラスト比*3	25,000:1(全白/全黒)[ダイナミックコントラスト: [3]時](暫定)
投写画面サイズ	70~1000型(お使いの投写レンズにより異なります)(暫定)
周辺照度比*3	90%以上
レンズ	別売品(本機にはレンズは付属しておりません)
レンズシフト(レンズ マウンターの原点位置)	上下 ±55%(最大値、お使いの投写レンズにより異なります)(暫定) 左右 ±20%(最大値、お使いの投写レンズにより異なります)(暫定)
台形ひずみ補正角度	垂直: ±55%(最大値、お使いの投写レンズにより異なります)(暫定) 水平: ±20%(最大値、お使いの投写レンズにより異なります)(暫定)
投写方式	フロント天つり/フロント床置き/リア天つり/リア床置き、水平/垂直(360° 設置フリー)
接続端子	HDMI® 1/2 入力端子 HDMI® x 2 系統(Deep Color 対応、HDCP 2.3 対応、4K/60p 信号入力対応) SDI 入力端子 12G/3G/HD-SDI 信号対応 SERIAL 入力端子 D-Sub 9P x 1 系統(メス型)、外部制御用(RS-232C 準拠) MULTI PROJECTOR SYNC 入力端子 BNC x 1 系統、TTL ハイインピーダンス MULTI PROJECTOR SYNC 出力端子 BNC x 1 系統、TTL 出力: 最大 10 mA リモート入力端子 M3 ステレオミニジャック x 1 系統、リモコン(ワイヤード)制御用 リモート出力端子 M3 ステレオミニジャック x 1 系統、リモコン(ワイヤード)制御用/本体連結制御用 LAN 端子 RJ-45 x 1 系統、ネットワーク接続用(10Base-T、100Base-TX、PJLink™[Class 2]、Art-Net 対応) USB/DC 出力端子 USB コネクター(タイプ A) x 1 系統、別売品ワイヤレスモジュール(品番: AJ-WM50GT)接続用/USB メモリースティック接続用、給電用(DC 5V、最大 2 A) 拡張スロット SLOT x 1、Intel® SDM 仕様 ファンクションボード取り付け用
対応するインターネットプロトコルバージョン	IPv4、IPv6*6
使用電源	単相 AC 100~120 V*7/単相 AC 200~240 V、50/60 Hz
最大消費電力*8	未定
オンモード消費電力 [運用モード]*8*9	ノーマル 未定 ECO 未定
キャビネット	樹脂成型品、金属加工品
騒音*3	未定
外形寸法(横幅 x 高さ x 奥行き)	約 590 x 220 x 600 mm(脚部、突起部およびレンズを除く)(暫定)
質量*10	約 38 kg 以下(暫定)
環境条件	使用周囲温度: 0~45°C*11、使用周囲湿度: 10~80% (非結露)(暫定)
対応ソフトウェア	複数台監視制御ソフトウェア(Windows® 用)、Visual Software Suite(Windows® 用)、プロジェクターネットワーク設定ソフトウェア(Windows® 用)、Smart Projector Control(iOS/Android® 用)
LAN 経由の制御機能	Crestron Connected™ V2、Crestron XIO Cloud™、Art-Net、AMX® DD、Extron® XTP*12、PJLink™ (Class 2)

\*1 ブームレンズ ET-D3LE250 使用時の値です。値は投写レンズにより異なります。\*2 [映像モード]を[ノーマル]に設定時、\*3 工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しております、\*4 [映像モード]を[ダイナミック]、[光源電力]を[ノーマル]に設定時、\*5 [映像モード]を[ダイナミック]、[光源電力]を[ノーマル]に設定時、IEC62087:2008 プロードキャストコントラスト投写の条件下で、光出力が半減するまでの使用時間です。使用条件や使用環境によって光出力半減時間は異なります。\*6 別売のワイヤレスモジュール AJ-WM50GT は IPv6 に対応しておりません。\*7 AC 100~120 V で使用する場合、ご使用環境によっては光出力の最大値が制限されることがあります。\*8 測定方法、測定条件については、JIS X 6911:2021 データプロジェクタの仕様書様式に則って記載しています。\*9 オンモード消費電力は環境条件、周囲温度 25°C、標高 700 m の条件下にて測定しています。\*10 平均値です。各製品で異なる場合があります。\*11 海抜 1,400 m 以上~4,200 m 未満で使用する場合、本機の使用環境温度は 0°C~40°C になります。海抜 4,200 m 未満で使用する場合は、35°C、海抜 1,400 m 以上~2,700 m 未満で使用する場合は 30°C、海抜 2,700 m 以上~4,200 m 未満で使用する場合は 25°C(暫定)。ただし別売品のワイヤレスモジュール(品番: AJ-WM50GT)を本機に取り付けている場合は、海抜高度によらず周囲温度が 40°C を超える場所で使用しないでください。  
\*12 別売のDIGITAL LINK 端子ホード TY-SB01DL を装着した場合のみ。

## オプション

- 固定焦点レンズ  
ET-D75LE95 / ET-D3LEU101\* / ET-D3LEW50\*
- \* レンズ自動判別機能を搭載しています。
- ズームレンズ  
ET-D3LEW201 / ET-D3LEW300 / ET-D3LEW600 /  
ET-D3LEW10 / ET-D3LES250\* / ET-D3LES20 /  
ET-D3LET30 / ET-D3LET40 / ET-D3LET80
- ※ レンズ自動判別機能とステッピングモーターを搭載しています。  
\* 2026 年度第 1 四半期発売予定。
- 眼鏡レンズ  
ET-D3LEF70
- ※ レンズ自動判別機能を搭載しています。
- レンズ固定アタッチメント  
ET-PLF10(ET-D3LEF70 用) /  
ET-PLF20(ET-D3LEU101/D3LEW201 用)  
※ 設置環境により必要な場合があります。

- 天つり金具  
ET-PKD520H(高天井用) / ET-PKD520S(低天井用)  
※ 天つり金具(高天井用) ET-PKD520H / 天つり金具(低天井用) ET-PKD520S は、天つり金具(取付用ベース金具) ET-PKD521B と組み合わせてご使用ください。
- 天つり金具(取付用ベース金具)  
ET-PKD521B
- メディアプロセッサー (ET-FMP50 シリーズ)  
ET-FMP50 / ET-FMP20 / ET-SBFMP10  
※ 詳細は以下の ウェブサイトをご覧ください:  
<https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/projector/lineup/fmp50>
- ファンクションボード  
メディアプロセッサー(ET-SBFMP10) /  
12G-SDI Optical 端子ボード(TY-SB01FB) /  
12G-SDI 端子ボード(TY-SB01QS) /  
DIGITAL LINK 端子ボード(TY-SB01DL) /  
ワイヤレスプレゼンテーションシステム受信ボード(TY-SB01WP)

- ワイヤレスモジュール  
AJ-WM50GT  
※ 設置環境温度: 0~40°C。
- ワイヤレスプレゼンテーションシステム (PressIt)  
TY-WPS2(基本セット)  
※ 詳細は以下の ウェブサイトをご覧ください:  
<https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/projectors/lineup/wps2>
- 高速追従プロジェクションマッピングシステム  
ET-SWR10  
※ 詳細は以下の ウェブサイトをご覧ください:  
[https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/projector\\_lineup\\_swrl0](https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/projector_lineup_swrl0)

## パナソニック プロジェクター&amp;ディスプレイ株式会社

製品の仕様及びデザインは、改善等のため予告なく変更する場合があります。DLPチップ、DLPメダリオングローブはテキサス・インスツルメンツ社の登録商標です。HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、HDMIのトレードマーク及びHDMIのロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。インテル及びIntelロゴは、米国及びその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。PjLink商標は日本、米国その他の国や地域における商標または出願商標です。AndroidはGoogle LLCの商標または登録商標です。IOSは、Ciscoの米国及びその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。Windows®は米国及びその他の国における米国マイクロソフト社の商標または登録商標です。「Panasonic」はパナソニックホールディングス株式会社の登録商標であり、パナソニックホールディングス株式会社からの許諾に基づき使用されています。MEVIIX、SOLID SHINE、VIVID PRIME及びPressItは、パナソニックプロジェクト&ディスプレイ株式会社の日本およびその他の国における商標または登録商標です。なお、各社の商標及び製品商標に対する権利は、特に注記がある場合でもこれを十分尊重いたします。

業務用 プロジェクターのホームページ  
<https://connect.panasonic.com/jp-ja/projector>

このカタログの記載内容は、2026年2月現在のものです。

PT-HTQ20JPRE1 Printed in Japan.